

いさむ 常陸大宮市 文化プログラム

企画展

没後600年 佐竹一族に生まれた高僧 — 三日月上人了誉聖岡 —

本市上岩瀬出身で浄土宗中興の祖として知られる了誉聖岡上人は、その生涯において戦乱に見舞われながらも教学の修養に励み、多くの弟子を育て、各地に教えを広めました。

没後600年にあたり、県内に残る上人ゆかりの寺院の宝物からその足跡を紹介し、浄土宗確立に捧げた生涯を回顧します。

展示構成

- 1 聖岡の誕生
- 2 聖岡の活動
- 3 聖岡伝説と信仰



了誉聖岡坐像 江戸時代 誕生寺
展示期間：1月4日～1月19日
(画像提供：神奈川県立金沢文庫)



了誉聖岡倚像 室町時代 本願寺



常総市指定文化財
絹本着色了誉聖岡像
江戸時代 法性寺
展示期間：12月1日～12月28日

期間 令和元年 12月1日(日)～令和2年 1月19日(日)

午前9時から午後4時30分

※月曜・祝日・12月29日～1月3日 休館

会場 歴史民俗資料館大宮館 (常陸大宮市中富町 1087-14)

TEL 0295-52-1450

入場無料



主催：常陸大宮市教育委員会 (主管 常陸大宮市歴史民俗資料館・常陸大宮市文書館)